

韓国料理/京都/ランチ

円安の波に乗れ！自宅に眠る韓国貨幣の出番です！「ウォン」で支払えるランチ 京都・祇園の韓国料理店が「ウォン払い」はじめます 4月29日(金)～、全192通り！9種の惣菜と選べるメイン料理・ごはん・韓国茶

飲食店を運営する株式会社港Project(本社：兵庫県加東市、代表：松浦 甲子郎)は2022年4月29日(金)、京都・祇園の韓国料理店「祇園 かんかんでり 麗(れい)」で京都産食材を使った「祇園『九節板(クジョルパン)』ランチ」(1,980円)を韓国貨幣(20,000ウォン)でお提供する「ウォン払い」を開始いたします。

■ランチは2万ウォン！韓国好きの家に眠る韓国紙幣を有効活用

「祇園 かんかんでり 麗」は昨年11月、スンドゥブとサムギョブサルが看板メニューの「韓辛DELI」のプレミアムな新業態店としてオープンしました。K-POPや韓流ドラマファンなど韓国好きの幅広い年齢の女性にご来店いただいております。コロナ禍以前は、頻りに韓国旅行に行っていたという方もいらっしゃる、韓国へ自由に旅行に行けない現在、少しでも韓国旅行気分を味わっていただくこと企画しました。お客様はご自宅に眠っている韓国貨幣を有効活用でき、弊社はお支払いいただいたウォン紙幣を韓国から仕入れる食器などの支払いに使用します。

「祇園『九節板』ランチ」は、八角形の「九節板」と呼ばれる韓国の器に盛り合わせた地元・京都産の食材を使ったチヂミやトッポギ、チャプチェなど9種類の惣菜に、メイン料理、ごはん、韓国茶、茶菓子が付きます。メイン料理はスンドゥブやサムゲタンなど12種類から、ごはんはキンパやユブチョパブ(韓国いなり)など4種類から、韓国茶は柚子茶やザクロ茶など4種類からお好きなものをお一つずつお選びいただけます。192通りからお好みの組み合わせをお楽しみいただけます。



192通りから選べるランチ

■「ウォン払い」概要

内容：「祇園『九節板(クジョルパン)』ランチ」(1,980円)を韓国貨幣(₩20,000)で提供
価格：20,000ウォン(紙幣のみ)
提供期間：2022年4月29日(金)～韓国に自由に旅行が行けるようになるまで
提供時間：11時30分～15時

【ランチメニュー】

- ・本日の九節板(チヂミ・トッポギ・チャプチェなど9種類の惣菜)
- ・メイン料理(12種類から1品)

- ①京鴨と丹波しめじのチーズスンドゥブ
- ②京都ぼーくのスンドゥブ
- ③京野菜たっぷりのスンドゥブ
- ④海老と牡蠣のスンドゥブ
- ⑤じっくり煮込んだ牛テールスープ
- ⑥骨付き若鶏のサムゲタン
- ⑦柔らか豚角煮ジャジャン麺
- ⑧京野菜ジャジャン麺
- ⑨京鴨と九条ネギのカルグクス
- ⑩韓国冷麺
- ⑪京豆乳冷麺(コングクス)
- ⑫京野菜のピリ辛ピビン麺

- ・ごはん(4種類から1品) ①京野菜ナムルのキンパ ②ユブチョパブ(韓国いなり) ③白ごはん ④玄米ごはん
- ・韓国茶(4種類から1杯) ①柚子茶 ②菊花茶 ③五味子(オミジャ)茶 ④ザクロ茶
- ・茶菓子(韓菓) ※お食事中は、コーン茶をポットでご提供いたします



自宅に眠る韓国紙幣を活用

■「祇園 かんかんでり 麗」店舗概要

所在地：京都市東山区新橋通大和大路東入ル2丁橋本町391
電話番号：075-744-1063
営業時間：ランチ＝11時30分～15時、ディナー＝17時～24時(日曜・祝日は22時まで)
席数：42席【1階＝14席、2階＝28席(個室7室)】
客単価：ランチ＝1,980円、ディナー＝約5,500円 定休日：なし
公式HP：<https://kdns401.gorp.jp/>



店舗外観

< 取材に関するお問い合わせ >

『祇園 かんかんでり 麗』 広報事務局 担当：岡本 TEL：06-4708-3766 EMAIL：pr@raple.co.jp